

新庁舎基本設計がまとまりました

～復興のシンボルとして「災害に強く、町民に長く親しまれる、安全・安心の拠点」となる庁舎を目指して～



▲新庁舎イメージ図（南側から望む）

町では、平成 28 年熊本地震により被災し、建て替えが必要になった庁舎の、具体的な機能や配置などをまとめた「益城町新庁舎基本設計」を作成しましたので、その概略をお知らせします。

なお、内容は 2 月現在のもので、今後の実施設計により変更になる可能性があります。

問総務課 新庁舎等建設推進室 ☎ 286 - 3312

■新庁舎の位置



■概要

- ・所在地 宮園 702 番地ほか (旧庁舎敷地内)
- ・階数 地上 4 階建て
- ・延べ面積 約 6,900㎡
- ・駐車台数 約 275 台
- ・駐輪台数 約 50 台
- ・構造 免震構造
鉄筋コンクリート造(主構造)

■配置計画

- ①正面玄関
奥行きひしの深い車寄せ庇を設け、降雨時も利用しやすくします。
- ②建物出入口
正面玄関の他、駐車場との出入りがしやすい北側に 2 力所設けます。
- ③来庁者駐車場
敷地北側に集約します。駐車場内は一方通行を基本とし、乗り降りがしやすいよう 1 台あたりのスペースを広く設けます。
- ④障がい者等用駐車場
県ハートフルパス制度に則した庇付きの「障がい者等用駐車場」などを北側玄関近くに整備します。